プログラム

9:00-9:05　　　　開会挨拶

9:05-9:50　　　　一般演題　1　　　　　　　　座長　和田淳一郎（東京科学大学）

Ｍ１．舌癌低線量率小線源治療後に歌手活動を継続することができた１例

原口美穂子　東京科学大学生体補綴歯科学分野

Ｍ２．Musical Exercises Improves Appetite in Patients with Maxillofacial Defects: A Randomized Controlled Trial Using the Simplified Nutritional Appetite Questionnaire

Pang Xinyu　Advanced Prosthodontics, Institute of Science Tokyo

Ｍ３．3D プリンターを用いて製作した木管奏者用ミュージックスプリントの形状別主観評価

武川大輔　　徳島大学歯科保存学分野

Ｍ４．ミュージックスプリントの分類について

安藤まな　　東京科学大学生体補綴歯科学分野

9:50-10:50　　　　講演　1　　　　　　　　座長　中禮　宏（東京科学大学）

Ｍ５．身体活動の計測による疾患予防への貢献

藤田浩二　　東京科学大学医療イノベーション機構

10:50-11:00　　　休憩

11:00-12:30　　　シンポジウム　1　　　　　座長　片倉麻衣（東京科学大学）

ダンサーの疲労骨折 - 予防と治療の戦略

Ｍ６．ダンサーの足を守るために一疲労骨折をめぐる多角的アプローチの全体像

竹島憲一郎　　国立病院機構埼玉病院整形外科

Ｍ７．ダンサーの疲労骨折に対する治療

生駒和也　　康生会武田病院整形外科

Ｍ８．バレエダンサーの疲労骨折のリスクファクターと予防

木澤桃子　　芦田医院

Ｍ９．女性の疲労骨折―産婦人科の立場からー

中村寛江　　浜田病院産婦人科

M10.　踊る身体を守る：理学療法士が支える疲労骨折の回復と再発予防

押本理映　　ファンクフィジオ東京

ディスカッション

12:30-13:30　　昼休

13:30-13:45　　総会

13:45-14:45　　講演　２　　　　　　　　座長　鈴木善貴（徳島大学）

M11. 顎関節症－病気の基礎と演奏家との関係－

西山　暁　　東京科学大学総合診療歯科学分野

14:45-15:50　　一般演題　２　　　　座長　本田圭司，田村　郁（東京科学大学）

M12. 楽器演奏家の日常的な音響曝露調査

坂田英明　　川越耳科学クリニック

M13. 最近のトピックである聴覚情報処理障害とは？音楽家に多いのか？

熊川孝三　　赤坂虎の門クリニック耳鼻咽喉科

M14. 音声ならびにプローブ走査同期型喉頭超音波検査法の意義

國枝千嘉子　　羽島市民病院耳鼻いんこう科

M15. 音楽家ジストニアにおける感覚運動野のソマトトピー

青嶋 陽平　　国立精神・神経研究医療センター脳病態統合イメージングセンター

M16. fMRI によるジストニアを発症した楽器演奏者の脳活動の検討

中島八十一　　長野保健医療大学大学院

M17. 乳房温存術後に全乳房照射を行った声楽家の１例

岡田幸法　　東京医科大学放射線医学分野

15:50-16:00　　休憩

16:00-17:30　　シンポジウム　２　座長　楠山敏行（東京ボイスクリニック）

三枝英人（東京女子医科大学）

歌唱と「音声医学」

M18. 歌唱者における上咽頭炎による音声障害

楠山敏行　　東京ボイスクリニック

M19.「舌根を下げなさい！」とは如何なることなのか？

三枝英人　　東京女子医科大学附属八千代医療センター耳鼻咽喉科・小児耳鼻咽喉科

M20. Performing Voice Medicine が教えてくれるもの – 音声表現者専門クリニックの経験

駒澤大吾　　声のクリニック赤坂

M21. 歌唱発声障害に対する医療的介入：疾患別マネージメントの実際

二村吉継　　二村耳鼻咽喉科ボイスクリニック

M22. 形成外科・再建外科手術と術後の音声変化について

毛利美貴　　国立がん研究センター中央病院形成外科

ディスカッション

17:30-18:30　　講演　3　　座長　室生　暁（東京科学大学）

M23. 音楽家の歯科治療

服部麻里子　　東京科学大学生体補綴歯科学分野

18:30　閉会挨拶と第５回開催案内